コースコード：CT-OSS001
税込価格：169,400円 (税抜価格：154,000円)
日数：2日間

ここに注目!!

受講対象者
このトレーニングはこのような方におすすめです。

・初めてGitやGitLabを使用する方
・GitやGitLabを使用してバージョン管理システム環境を構築する方

前提条件/前提知識
このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

マウス・キーボード操作、ブラウザ操作

目的
このコースを修了すると次のことができるようになります。

・リポジトリを理解し、Gitの基本操作や競合の解消ができる。
・プルリクエスト（マージリクエスト）を理解し、実施できる。

アウトライン

DevOpsとは

DevOpsの概要

DevOpsの構成要素

バージョン管理とは

バージョン管理とは

バージョン管理システム(VCS)

バージョン管理のシステム構成

Gitとは

GitHub

GitLab

リポジトリの設定

3つのローカルエリア

リポジトリの作成方法

HEADについて

Gitリポジトリの作成

Gitの初期設定

ローカルリポジトリの操作

ステージング・エリアへの登録

Gitリポジトリへの登録

ステータスを戻す

特定のコミット時のソースを読み込む

Gitリポジトリの変更履歴確認（logとshow）

Gitで管理されているファイルの操作

Git管理に含めないファイル/ディレクトリ指定

リモートリポジトリの操作とブランチ

ブランチの概要

ローカルリポジトリ内でのブランチ操作

リモートリポジトリ

リモートリポジトリの操作（基本）

ブランチの操作（応用）

- ブランチのマージ
- 競合の発生とその解消
- ブランチ操作（応用）

ブランチを利用した作業フロー

- ブランチ戦略とは
- Git Flowの特徴・目的
- Git Flowを採用したプロジェクトでの実作業例
- GitHub Flowの特徴・目的
- GitHub Flowを採用したプロジェクトでの実作業例

GitLabを利用する

- GitLabについて
- Projectの機能概要
- Merge Requestについて

Git/GitLabを利用した日々の作業の流れ

- 作業用ブランチの作成
- 日々の作業
- タスクの完了時作業

DevOpsにおけるGit/GitLabの役割

- DevOpsにおけるGitLab/Gitバージョン管理

GitLabと継続的インテグレーション

GitLab Webhookについて

※CTCTオリジナルコース

※コースカリキュラム・使用機材は予告なく変更となる可能性があります。